

しなやかな強さ育む多様性 生まれ変わる芸術学部

九州産業大学

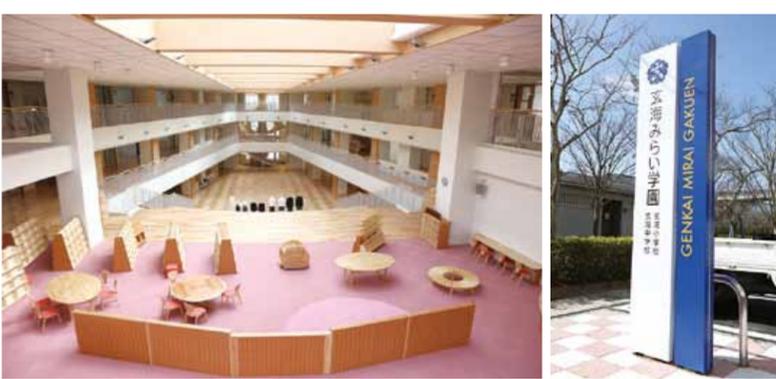
九州産業大学に新たな魅力が加わります。時代のニーズに応えるため、2016年度から5学科でスタートする新生・芸術学部です。開学55年、人文社会系、理工系、芸術系の8学部にわたる総合大学の多様性を育んできた建学の理想「産学一如」のもと、実学を重視し、基礎力と実践力を育成する歩みは継承されています。現場に出てしなやかな強さを発揮する社会人となっていく学生たちの躍動。それを見つめてきた山本盤男学長と釜堀文孝芸術学部長が、これからの九産大を語り合います。

改革力

芸術の力を社会に生かす

山本 学部間連携のプロジェクトも非常に盛んですね。経営学部のプロジェクトに芸術学部のデザインが加わるなど、学部の垣根を越えた取り組みが増えています。50年の歴史のある芸術学部を持つのは本学の特色です。

変化する社会のニーズに応えるため、来春から3学科を5学科12専攻に再編することにしました。釜堀 社会が芸術分野にどんな人材を求めているのかをいち早くくみ取り、地域に貢献できる人材の育成を目指します。専門



教育ビジョンやコンセプトに基づいて小中一貫校の校舎などをデザインした「愛着の持てる学校 百年学校」プロジェクト

釜堀 基礎力に加え、企業などと連携する「KSUプロジェクト型教育」では実践力も身に付きます。山本 農作物の加工など第六次産業の実現、観光地の集客力アップ、大川家具や博多織の伝統工芸品のデザインなどどれも興味深いですね。現場で問題を発見し、解決を図る。当然さまざまな勉強が必要です。期限があり責任も伴う。そうした体験が実践力と自主的に学ぶ力を育ててくれます。

対談



芸術学部長 釜堀 文孝氏 × 学長 山本 盤男氏

山本 開学以来、卒業生は12万人に近づいています。「教養ある心身に健全な人間教育」を掲げ、現場に強い人材の育成を目指しています。優秀な学生でも社会に出て途中で気持ちが折れるのは残念なこと。ぜひ基礎力

と実践力を磨いてほしいと願っています。釜堀 昨年度から始まった「KSU基礎教育」がまさに社会人になる基礎力を学ぶ場ですね。芸術学部の学生も多様な視点を持つことができ、表現の幅を広げることがつなげています。山本 社会人には最低限備えておくべき知識があります。社会で生き抜くための土台となるのは教養です。教養、外国語、専門基礎の各科目で構成されています。釜堀 基礎力に加え、企業などと連携する「KSUプロジェクト型教育」では実践力も身に付きます。山本 農作物の加工など第六次産業の実現、観光地の集客力アップ、大川家具や博多織の伝統工芸品のデザインなどどれも興味深いですね。現場で問題を発見し、解決を図る。当然さまざまな勉強が必要です。期限があり責任も伴う。そうした体験が実践力と自主的に学ぶ力を育ててくれます。

教育力

基礎力・実践力を磨く 教養ある心身に健全な人間教育

◆KSU基礎教育 国語、数学、歴史、憲法、政治、スポーツ科学などの教養科目、英語の習得度に応じて55段階以上にクラス分けした外国語科目、1・2年次の入門的科目である専門基礎科目が3本柱である。

◆KSUプロジェクト型教育 学部・地域・企業と連携、大川家具や博多織、博多人形の商品開発や、地場企業商品のCM制作など110以上のプロジェクトを手掛ける現場実践型教育。

就職力

100%近い面談 きめ細かい支援体制

山本 学生や保護者の関心が特に高いのは、卒業後の進路についてですね。キャリア教育においても、ソフト、ハードの両面共に充実しています。専任教員を置き、入学と同時に将来を見据えた教育を始めます。「キャリア支援センター」は早期に希望進路を把握し、一人ひとりに合った指導を行うため、就職活動前の3年生から学生との個別面談を開始し、2014年度は99%の学生が面談を受けています。また、面接室やマナートレーニングルームを完備し、模擬面接の練習や就職活動に必要なマナー全般を学ぶことができます。こうした取り組みの結果、就職決定率は4年連続で上昇、就職希望者に対して94%に上ります。

釜堀 芸術系の学生に的を絞った企業説明会だけでも年4回予定しています。専門性を生かせる職種など、就職希望者に対しての決定率91%は全国の芸術系でトップクラスです。

◆キャリア教育 学生の94%が受講する入学直後の「キャリア形成基礎論」から3年次の「キャリア形成戦略」まで継続的にキャリア教育が行われ、4年次の就職活動に備えるシステム。キャリア支援センターでは多様なガイダンスや資格取得講座なども開かれており、関東・関西地区への就職活動に対する旅費の補助や、内定した4年生から実践的なアドバイスを受けられるジュニア・アドバイザー制度など、就職に関するサポートが充実している。

学部概要 新芸術学部へ ※数字は募集人員

2016年4月から5学科へ

- NEW 芸術表現学科
- NEW 写真・映像メディア学科
- NEW ビジュアルデザイン学科
- NEW 生活環境デザイン学科
- NEW ソーシャルデザイン学科

生活 70

社会 40

75

65

50

芸術

◆生活環境デザイン学科

- 工業デザイン専攻
- プロダクトデザイン専攻
- 空間演出デザイン専攻

◆ソーシャルデザイン学科

- 情報デザイン専攻
- 地域ブランド企画専攻

◆ビジュアルデザイン学科

- グラフィックデザイン専攻
- イラストレーションデザイン専攻

◆写真・映像メディア学科

- 写真専攻
- 映像メディア専攻

◆芸術表現学科

- 絵画専攻
- 立体造形専攻
- メディア芸術専攻

◆KSUGL(くすぐる) 2012年に女子学生の大学生活をさらに充実させることを目的に発足。女性教職員中心の女子学生支援室も設けられ、拠点の「くすぐる〜む」、公式キャラクター「くすぐるちゃん」も生まれました。

◆芸術学部再編 2016年4月から、新たな5学科体制(芸術表現学科、写真・映像メディア学科、ビジュアルデザイン学科、生活環境デザイン学科、ソーシャルデザイン学科)に生まれ変わる。

職以外でも、デザインなどの芸術的センスを持った創造性のある社会人が望まれています。新しい芸術学部では、芸術表現学科に西日本初のメディア芸術専攻を設けます。またデザイン分野を3学科に強化し、地域社会の課題にデザイン視点から取り組む、日本初のソーシャルデザイン学科を設置します。

山本 新しいチャレンジに期待しています。来春が非常に楽しみです。その他、女子学生の活躍も見逃せません。女子学生の会「KSUGL」はイベント出演や雑誌の制作など、学内外で精力的に活動中です。はつらつとした

九州産業大学 学 部 — 国際文化学部、経済学部、商学部第一部、商学部第二部、経営学部、情報科学部、工学部、芸術学部
大学院 — 国際文化研究科、経済・ビジネス研究科、情報科学研究科、工学研究科、芸術研究科
〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台2-3-1
http://www.kyusan-u.ac.jp/

平成28年4月
九州産業大学芸術学部は、
大きく生まれ変わります。

- 5 学科 12 専攻へ —
- 芸術表現学科
 - 絵画専攻
 - 立体造形専攻
 - メディア芸術専攻
 - 写真・映像メディア学科
 - 写真専攻
 - 映像メディア専攻
 - ビジュアルデザイン学科
 - グラフィックデザイン専攻
 - イラストレーションデザイン専攻
 - 生活環境デザイン学科
 - 工業デザイン専攻
 - プロダクトデザイン専攻
 - 空間演出デザイン専攻
 - ソーシャルデザイン学科
 - 情報デザイン専攻
 - 地域ブランド企画専攻



オープンキャンパス2015 7/26(日)・9/27(日) 両日共 9:30~15:00 (受付9:00~随時)

九州産業大学

- 国際文化学部
- 経済学部 (昼間主コース・夜間主コース)
- 商学部第一部
- 商学部第二部
- 経営学部
- 情報科学部
- 工学部
- 芸術学部

〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
TEL. 092-673-5550 (入試課直通)

▼詳細は、九芸サイトへ
九 芸 検索
http://www.kyusan-u.ac.jp/kyugci/

